公益社団法人出雲市シルバー人材センター

理事会だより

第 61 号　発行:令和 3 年 12 月 28 日

令和 3 年度第 7 回（R 3.12.21）理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。第 7 回の理事会は、理事 11 名中 10 名が、監事 2 名中 2 名が、事務局から 1 名の職員が出席しました。第 7 回の議事は、報告 5 件（事業実績/業務報告/派遣事業及び受託事業の各種統計/正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表/第 4・四半期の予定）、議案 1 件（正会員の承認）、中期事業基本計画推進委員会（令和 4 年度事業計画(案)）等でした。

事業実績について

10 月の受注実績(請負･委任･派遣の合計額)は、4,751 万 6 千円、11 月の受注実績(同)は、4,564 万 9 千円でした。前年は 10 月が 4,683 万 8 千円、11 月が 4,131 万 2 千円で、前年比は 10 月が 101.4%、11 月が 110.5%となりました。このうち派遣業務の実績は、10 月が 1,414 万 3 千円、11 月が 1,412 万円でした。前年は 10 月が 1,002 万円、11 月が 1,178 万 7 千円で、前年比は 10 月が 141.1%、11 月が 119.8%となりました。派遣事業は順調に受注があり、前年を大きく上回っています。請負・委任の職群別の 10～11 月実績では、除草が 1,743 万 9 千円で前年比 100.9%、剪定が 1,825 万 5 千円で前年比 89.4%でした。また、会員数は、11 月末現在で、980 名(男 622 名、女 358 名)となり、今年度に入って、36 名の増（男 13 名増、女 23 名増）となっています。男性は減少傾向でしたが増加に転じ、女性は引き続き増加傾向となっています。

業務報告について

10 月 19 日から 12 月 20 日までの当センターの業務及び理事長・常務理事の勤務実績(理事長 10 月、11 月とも 19 日、常務理事 10 月は 20 日､11 月は 17 日)の報告をしました。

派遣事業及び受託事業の各種統計について

派遣事業について、中国 5 県のセンターで過去 3 か年の 4 月～10 月の実績では、今年度、当センターは 74 センター中、広島について 2 番目となっています。派遣先事業所で、過去 3 か年の 4 月～11 月の実績では、令和元年度は LPC ホテル＆リゾート、令和 2 年度・3 年度はラピタ本店が最も契約金額が多くなっています。なお、昨年度後半から派遣開始した島根富士通が第 2 位となっています。請負・委任業務の過去 3 か年の 1 人当りの契約金額は、当センターは県内 9 センターのほぼ真ん中どころとなっており、今年度 4 月～11 月の実績は約 24 万円で第 5 位となっています。資料により以上の報告をしました。

正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表について

当センターの資金については、11 月末現在で収入が支出を 1,937 万円上回っていることと、預金残高が、普通預金が 4,217 万 4 千円、定期預金が 1,252 万円となっており、今後普通預金は、3,000～4,000 万円台で推移する見込みであることを報告しました。

第 4・四半期の予定について

1～3 月の理事会、委員会、除草作業班会議、研修・講習会、安全就業推進大会、県連合会理事会、生涯現役促進協議会セミナー等の予定について説明しました。

正会員の承認について

11 月 19 日から 12 月 17 日までに受け付けた 9 名(男 6 名、女 3 名)の入会が承認されました。なお、10 月 19 日から 11 月 18 日までに受け付けた 18 名(男 8 名、女 10 名)については、11 月に理事会を開催しないため、書面により各理事の承認を受けています。

中期事業基本計画推進委員会について

令和 3 年度事業計画の実施状況と令和 4 年度事業計画(案)について、資料に基づき説明しました。令和 4 年度も基本的には令和 3 年度の事業計画を踏襲する形となっていますが、新規のものとしては、市から委託予定の新規事業である産前・産後訪問サポーター事業に対応していくこと、メディア(ラジオや ICV 等)を活用した会員募集、新規に製作したＤＶＤを活用した入会説明会の実施などを掲げています。理事から会員数や事業実績等数値目標を決めたがいいとの意見がありました。

※理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

次の定例理事会の予定：2 月 15 日(火)
(13:30-16:30 センター会議室)